

平成29年度 防災検討委員会・地区防災会 防災事業（案）

1 方針

防災組織の完整に努め、前年度実施した前段図上訓練の成果を現地に於いて検証すると共に、後段図上訓練を実施し、次期実動訓練への体制整備を図る。

この際特に、関係各人の任務及び訓練実施要領の理解徹底を重視する。

2 主要事業

- (1) 防災委員等の選定補充体制の強化
 - ・自治会、町内会に対する防災委員推薦施策の推進
- (2) 吉敷地区防災計画の策定
 - ・普遍的基本的吉敷地区防災計画の作成
- (3) 実動訓練に直接連携した図上訓練の実施
 - ・指揮所活動、避難誘導及び避難所運営を重視した図上訓練
- (4) 他地区防災行事等、要員を絞った複数回の訓練研修
 - ・山口県、山口市及び先進地区等の研修
- (5) 訓練講座開設による防災関係者の識能の向上
 - ・防災委員を主対象とした防災講座の開設
- (6) 防災資機材の長期整備計画の策定
 - ・指揮連絡の通信資機材を重視した備品整備
- (7) 地域企業等との防災協定への布石
 - ・第三次避難所の確保を優先し、地区内諸施設との協定を調整
- (8) 情報伝達体制の整備
 - ・吉敷防災連絡網の構成
- (9) 山口市内大学、吉敷地区内中学及び小学校との協同訓練調整
 - ・各種防災行事等の相互交流調整
- (10) 各種防災情報等の周知徹底
 - ・行政情報及び地域情報等の集約に基づく簡明迅速な伝達